

宇治木津線の沿線地域のまちづくり

近畿圏のほぼ中央部、優れた交通アクセス
更にインフラ整備が進行中

日本を東西に結ぶ国土軸が平成35年度までに全線開通

新名神の城陽スマートインターが平成35年度に開設

JR奈良線の2期複線化工事が平成34年度に完成、関連する駅周辺整備も展開

企業の進出意向が多く、引き合いも多数

京都市・大阪市等の大都市に隣接する地理的条件や、鉄道・道路等の恵まれた交通条件にあるが事業用地が不足

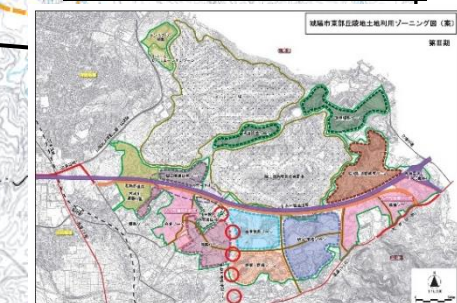
IC（予定地含む）周辺で工業団地等の面的整備が進展

関西学研都市における研究開発機能との有機的連携の可能性

新名神を活用したまちづくりが進行中、宇治木津線を見こしたまちづくりが順次具体化

スケジュール

- 平成28年度 ルート決定
- 平成29～30年度 環境調査、都市計画決定、新規事業化
- 平成35年度 部分供用



先行整備地区H35開業

特別支援学校
H32開校予定

井手町新庁舎
H30代前半完成予定



H28.4 開場